

宝塚市立男女共同参画センター・エル 令和元(2019)年度 エル・シネマ

絶望の淵に立たされたときあきらめない少女の歌は奇跡を引き寄せる。
家族のために結婚を強いられる魂のラッパー、ソニータは
歌い、自らの運命を変えていく――



監督:ロクサレ・ガエム・マガミ 配給:ユナイテッドピープル 2015年/91分/スイス・ドイツ・イラン

※エル・シネマは毎年3月8日の国際女性デーを記念して、女性監督の作品や女性をテーマとした作品を上映しています

上映会&トーク

無料

①10:30~12:05

トーク「アフガニスタンの女性たち」12:15~12:50

元宝塚・アフガニスタン友好協会代表 西垣敬子さん

②13:00~14:35

2020年

3月7日(土)

●定員:各回50名(入替制・自由席・要予約) ●保育:15人(1歳~就学前まで) 無料/要予約

●電話:0797-86-4006 ●申込:2月3日(月)9:00~から先着順 窓口・電話・HPより

宝塚市立男女共同参画センター・エル

宝塚市指定管理者

NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西

宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

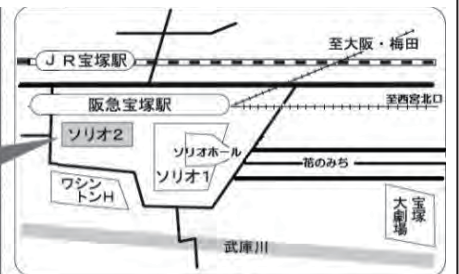
電話:0797-86-4006 FAX:0797-83-2424

<https://www.takarazuka-ell.jp/>

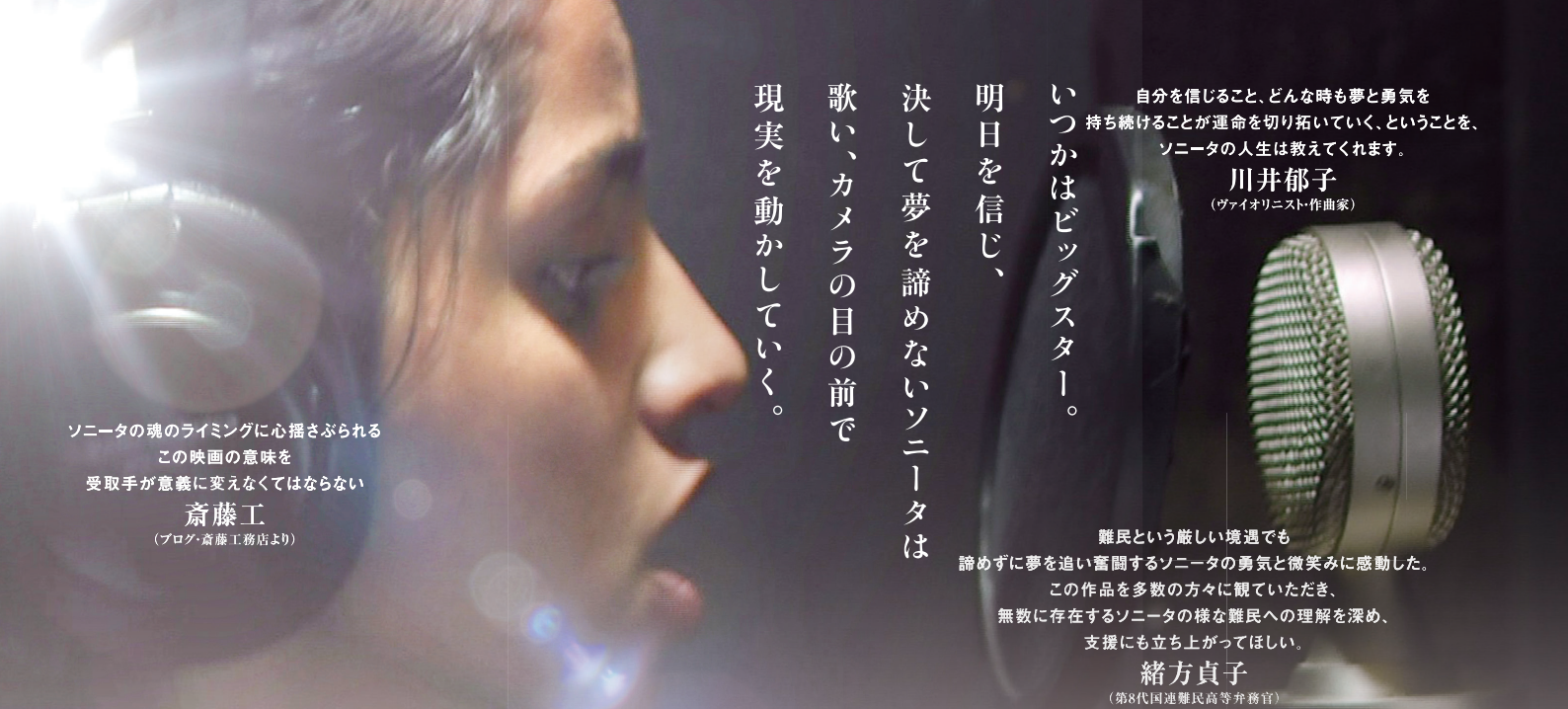
ホームページ



宝塚市立男女共同参画センター・エル



(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)



自分を信じること、どんな時も夢と勇気を
持ち続けることが運命を切り拓いていく、ということ、
ソニータの人生は教えてくれます。

川井郁子
(ヴァイオリニスト・作曲家)

いつかはビッグスター。
明日を信じ、
決して夢を諦めないソニータは
歌い、カメラの目の前で
現実を動かしていく。

ソニータの魂のライミングに心揺さぶられる
この映画の意味を
受取手が意義に変えなくてはならない

斎藤工
(プロダクション斎藤工務店より)

難民という厳しい境遇でも
諦めずに夢を追い奮闘するソニータの勇気と微笑みに感動した。
この作品を多数の方々に観ていただき、
無数に存在するソニータの様な難民への理解を深め、
支援にも立ち上がってほしい。

緒方貞子
(第8代国連難民高等弁務官)



16歳のソニータに迫る結婚。彼女は自分らしく生きる道を選択する。

ソニータの理想の両親はマイケル・ジャクソンとリアーナ。もしパスポートを持っていたら名前はソニータ・ジャクソンにしたいと言う。スクラップブックに書いた夢は有名なラッパーになること。しかし、現在の彼女のファンはイランの首都テヘランの子ども保護施設の子どもたちだけ。パスポートも滞在許可証もなく、アフガニスタンのタリバンから逃れてきた難民の彼女は、不法移民としてこの施設で心の傷を癒やすためのカウンセリングや将来のアドバイスを受けている。一方で彼女の家族は全く別の将来を準備していた。アフガニスタンに住む親は、16歳になったソニータを、古くからの習慣どおりに見ず知らずの男性に嫁が

せようとする。花嫁の値段は9,000ドル。夢を追いかけたいソニータに結婚する気はない。しかし、家族との関係も失いたくない。そんなジレンマを抱えながらも女性が歌うことが許されないイランで、ソニータはどうしたらラッパーになる夢を叶えることができるのだろうか？ ロクサレ・ガエム・マガミ監督は、取材対象の人生に関与すべきかどうか悩みながらも、同じ女性としてこの間に答えるようにソニータの夢と人生に深く関わることとなる。ラップのビデオクリップを製作すると、運命を変える出来事が起きる。果たしてソニータは人生を変えるチャンスをもものにすることができるのか？

監督:ロクサレ・ガエム・マガミ
出演:ソニータ・アリザデ、ロクサレ・ガエム・マガミ
製作総指揮:ゲルト・ハーク
配給:ユナイテッドピープル
後援:国連難民高等弁務官 (UNHCR) 駐日事務所、Girl Power、ハリウッド化粧品
2015年 / 91分 / スイス・ドイツ・イラン
unitedpeople.jp/sonita

上映会&トーク **無料**
2020年
3月7日(土)

①10:30~12:05
12:15~12:50 (トーク)
②13:00~14:35

●定員:各回50名(入替制・自由席・要予約) ●保育:15人(1歳~就学前まで) 無料/要予約
●電話:0797-86-4006 ●申込:2月3日(月) 9:00~ から先着順 窓口・電話・HPより

トーク:「アフガニスタンの女性たち」



元宝塚・アフガニスタン友好協会代表 西垣敬子さん
1935年台湾生まれ。59歳だった1994年1月、「宝塚・アフガニスタン友好協会」を設立。以後毎年定期的にアフガニスタンを訪問し、女性と子どもへの支援活動が続ける。2017年3月、活動を終了。毎日新聞社「毎日国際交流賞」。井植国際文化賞、神戸キヨニス社会公益賞、ソプチミスト神戸「ルビー賞」など多数受賞。宝塚市在住。



聞き手:
女性と子どものエンパワ
メント関西 理事長
JICA
ジェンダー短期専門家
田上時子